

ウチヤマタイムズ

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044 福岡県北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002
発行日:2019年3月20日 編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里 監修:内山文治・吉岡信之

4
2019
No.206

UCHIYAMA HOLDINGS
ウチヤマホールディングス
グループ
東証一部上場
(証券コード:6059)

三月一日、埼玉県草加(そうか)市に、「さわやか俱楽部の介護付有料老人ホーム「さわやかそう花の里」がオープンしました。さわやか俱楽部では埼玉県で五ヵ所目の施設となります。施設の近くには松林や桜並木が点在しています。また名産の草加煎餅も有名です。東京都内からのアクセスも良く、天気の良い日には富士山や東京スカイツリー等を見ることができます。

施設長コメント 佐藤 寛

入居者様には、安心、安全で快適な環境で生活していただけるよう、職員の笑顔と心配りを持って支援をさせていただきます。施設名にもある通り、色とりどりの花で季節の変化を感じていただきながら、ゆっくりと時間が流れしていく施設を作っています。また、レクや行事を通して喜びや楽しみを創造できるよう、職員一丸となって最高の施設づくりを目指します。



さわやか そう花の里

〒340-0048 埼玉県草加市原町3丁目8番27号
TEL.048-946-1886 介護付有料老人ホーム 61名

●交通アクセス

埼玉高速鉄道・戸塚安行駅より車で約6分、
東武スカイツリーライン・新田駅より車で約8分、
朝日バス・原町三丁目バス停より徒歩約4分



さわやか そう花の里 開所

《完走した社員の皆さん》

フルマラソン	ペアリレー
上原 平山 石本 川上 利之	山本 武博 (ウチヤマHD) 小橋 佳緒里
上田 谷口 平松 智弘 (ウチヤマHD)	裕明 (さわやかさくら山莊)
大崎 友絵 勝徳 (さわやか大積館)	大崎 智緒 (ウチヤマHD)
篠志 将宏 (さわやか俱楽部本社)	大崎 哲緒 (ウチヤマHD)
(さわやか春日館)	(さわやか春日館)



北九州市では今年で第六回目となる市民マラソン大会「北九州マラソン二〇一九」が二月十七日に行われ、本社やさわやか俱楽部の施設職員もランナーとして参加しました。山本専務と社長秘書の小橋さんは、今回初めて二人組でタスキをつなぐペアリーマラソンに参加し、種目別二十九位の好タイムで完走しました。さわやか大積館から参加した大崎さんは、フルマラソンをゴールした後にそのまま婚姻届を提出に行く予定にしていました。当日はパートナーの方と一緒に走つてゴールし、RKBテレビの生中継でも二人でインタビューを受ける様子が放映されました。ウチヤマホールディングスが毎年ボランティアを担当する三〇km地点の給水所では、今年も約五十名の社員と子供たちが集まり、全国各地から参加したランナーの方々に声援を送りました。

北九州マラソン 2019



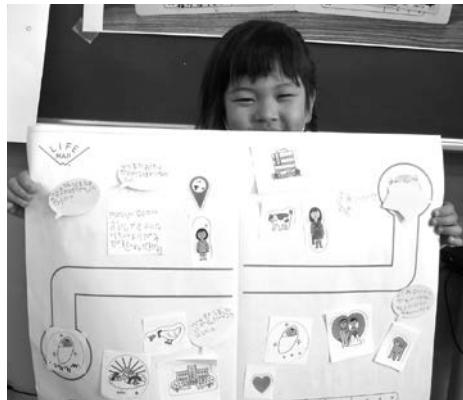
みんなの夢の地図! ライフマップを 一緒に作ろう!

ワークショップコレクション
in福岡2019



3月9日、10日の2日間、九州大学伊都キャンパス(福岡市西区)にて「こどものためのワークショップ博覧会ワークショップコレクションin福岡2019」が開催されました。さわやか俱楽部では「みんなの夢の地図! ライフマップと一緒に作ろう!」というテーマでブースを出展しました。九州大学芸術工学院の平井康之教授と共同開発した「ライフマップ」を活用して、子どもたちの将来の夢や好きな事についてたくさんのお話を聞くことができました。

あやとりが好き、歌が好き、チョコレートが好き、薬剤師、漁師、野球選手、大工さん、学校の先生、お医者さん、警察官、空飛ぶ車を開発したい! オリンピックで金メダルを取りたい! …など、子どもたちの夢がいっぱいのワークショップになりました。「ライフマップ」は高齢者施設の入居者様向けに開発したツールですが、子どもたちに使ってもらうことで、保護者の方々も知らなかつた子どもたちの好きな事や新たな将来の夢も発掘することができ、自己表現のツールとして新たな可能性を発見することができました。(草原 仁美)



終活にも「ライフマップ」を!

3月10日、北九州市にある商業施設「リバーウォーク北九州」にて、RKBラジオ主催による人生の終末期をいきいき過ごそうという終活イベント「鬼ちゃん西やんの終活ちゃちゃちゃん」が行われ、さわやか俱楽部もライフマップのPRのために出展しました。このようなイベントへの参加は初めてでしたが、ライフマップを一般の方に体験していただく良い機会となりました。当日はあいにくの雨で少し肌寒い日でしたが、多くの方にブースに来ていただき、ライフマップを使ってこれから的人生の目標を楽しみながら明確に定めていくお手伝いをすることができました。

介護施設でのライフマップ活用事例も現在は100件以上となりました。入居者様のいきがいを引き出して日々の生活に活かすことで、多くの方に喜んでいただいている。これからもライフマップで皆様のハッピーを作りたいと思います。(肥後 邦彦)

ケアインストラクター養成研修

さわやか俱楽部では、全国の介護施設における介護技術向上のため、各エリアで職員に対する実技指導を行う「ケアインストラクター」の養成をスタートしました。3月12日~15日に行われた「第1回ケアインストラクター養成研修」では、全国から選抜された候補者が指導者となるための厳しい指導と審査を受け、最終日には全員にケアインストラクターの認定証が渡されました。これから各施設での研修等において、確かな技術と知識に基づいた職員教育を実践することとなり、その活躍が期待されます。



ケアインストラクター 資格取得者

さわやか室蘭館	山下 浩美
さわやか桜館	石田 展之
さわやかさの館	大澤 寛和
さわやかさがみはら館	鈴木 浩
さわやか柏館	近藤 竜也
さわやかシーサイド鳥羽	加藤 隼
さわやかあおい館	石田 憲章
さわやか枚方館	増田 卓真
さわやかりバーサイド西脇	井上 真由美
さわやか新居浜館	大平 宏幸
さわやか和布刈館	松本 裕
さわやか大島式番館	漆山 修司
さわやか直方館	菅原 涼代
さわやか立花館	町口 悠矢

第8回 さわやか 口腔ケア認定士 追加 合格者発表

施設名	職員名
さわやか東神楽館	古東 佳奈
	石川 友二
さわやかかぬま館	嶋田 龍子
	矢部 竜二
	本郷 和也
さわやかくまがや館	根岸 浩和
	南 武宜
さわやか新居浜館	久枝 彩里
	中村 いづみ
さわやか清田館	平原 加世子
	小山 強
さわやかHS清田	吉田 弘幸
	谷本 照美

※HS→ヘルパーステーション



日

報

賞

ウチヤマグループで働く皆さんの日報をご紹介します！



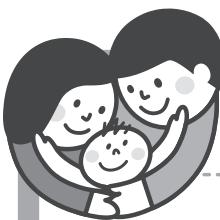
河津 優希さん ●コロッケ倶楽部 飯塚店 (福岡県飯塚市)

週末のお昼にはゆったりとした営業でした。車いすのお客様が来店された際には、一緒にお部屋まで行って、車いすが通りやすいように通り道を確保し、室内のいすも動かしたりしました。お客様は入店時、「車いすで入れる部屋はありますか?」と不安そうな様子でしたが、「ここまでしてくださってありがとうございます」と嬉しそうな笑顔を見せてくださいました。どんな方でも等しくカラオケで楽しむ過ごしていただくことができるよう、心配りを忘れず、営業に取り組みたいです。



高崎 麻美さん ●さわやかレークサイド中の原 (福岡県北九州市)

母から「つくしを取った」とメールがありましたので、春の匂のものを入居者様にと思い、施設まで持て来てもらいました。朝からつくしの袴取りをし、昼食前に数名の入居者様にお手伝いをしてもらい、つくしの卵とじを作りました。昼食のおかずが一品増え、みなさん「おいしい、おいしい」と食べてくれたり、おかわりされたり、話も弾んで楽しい時間を作ることができました。入居者様の笑顔は私のやりがいもあります。楽しく過ごしてもらえるよう色々計画していきたいと思います。



産んでくれて、育ててくれて、ありがとう。



かいすみ
海住 登美子センター長

●**さわやか**
訪問看護ステーション福岡
(福岡県福岡市)

私は看護の仕事を始めて約40年、長い道のりでしたが悔いのない人生を歩いていると実感しています。母への感謝の気持ち、数年前に初めて「お母さん生んでくれてありがとう」と思えるようになりました。手紙を送ったことを思い出します。それまでは「どうして私を生んだの」と、辛いことがあるたびに母を恨んで言っていました。

19歳で結婚し、二人の子供を離れ離れにすることになり、泣いてばかりの私でした。死ぬことを考えた日もありました。30歳の時に看護の世界に飛び込み、人の何倍も努力しなければならない毎日でしたが、天職を見つけたと思いました。再婚もしましたが夫とも死に別れ、今まで決していいことばかりの道のりではありませんでした。しかし、高齢者と言われる年になんでもこうして職を与えていただけるのは、病める人へ寄り添う気持ちを忘れずに歩き続けたこと、そして私にはお父さん、お母さんと言える感謝を述べなければならない人がたくさんいるからです。その方々に守られながら、今の自分があると思っています。

今年は90歳になる母から私の誕生日にメッセージが届きました。「誕生日おめでとう、あなたには大変お世話になりました。お返しが出来ない年になりましたごめんね。涙がこぼれます」と書いてありました。本当に、私を生んでくれてありがとうございます。

●**コロッケ倶楽部 延岡店**
はたなかさんは、忙しい中でも優しく教えてくれます。落ち込んだ時も、ここに来たらほたなかさんに会えて、幸せです。また来たいです。

（宮崎県延岡市・菅様より）
私たちメンバーに八十一歳の認知症の方がいます。そえださん、さかもとさん、あさのさんはいつも温かく、大事に優しく手を差しのべてくれます。頭が下がります。素晴らしい職員です。

●**コロッケ倶楽部 三ヶ森店**
いつも店長、高橋さんがよくしてくれます。行かない週があると、体調とか仕事のことを気遣ってくれるので、毎週行かなくてはと思います。今後もよろしくお願いします。
(広島県広島市・大川様より)

（愛知県名古屋市・株式会社エクシンフ
神谷純社長より）【二部抜粋】

このたびは「北九州マラソン2019」にお招き預かりありがとうございました。心より御礼申し上げます。天候にも恵まれ、気持ちよく完走することができた。いへん有意義な一時を過ごさせていただきました。また、30km地点の御社給水所での「声援」が大変力になりました。お陰様で2017年に出了自己最高記録を破ることが叶いました。心より感謝申し上げます。

●**ウチヤマホールディングス
内山 文治 社長へ**



おたよりのご紹介

戸田川緑地公園へ散歩に行きました!

近くの戸田川緑地公園へ行こうと午前中に計画し、昼食後出発しました。公園に行くと梅と河津桜が綺麗に咲いていました。花壇のパンジー、ビオラもとってもきれいに咲いていました。

ちょっと寒くなってきたので 室内の展示を見に行くことに。室内展示では昔の農具、世界の昆虫コーナーがありました。安井機能訓練指導員は自家発電体験コーナーで皆様にいいところを見せようと頑張りました。「俺は都会人だから、かかしなんか見たことない」と言われましたので記念に一枚。最後は温室の植物を見て帰館しました。

本日お出かけした入居者様、とても喜んで下さいました。とっても近い公園なので色々な入居者様と順番に出かけたいと思います。(徳田 美加)



楽しく生け花

入居者様に生け花をして頂きました。さて、どのような生け花が完成するでしょうか?皆様真剣に生け花をされておられます。こちらが完成した生け花です。



楽しく、真剣に入居者様が生け花を行っていたので、鮮やかで、綺麗な生け花が完成しました。生け花が施設内に置いてあるだけでも、施設内がとても明るくなります。

これからも、入居者様に楽しんでいただけるようにお手伝いさせていただきます。(熊谷 恒沙)

さわやか だより

日々更新される施設のブログから一部をご紹介します。

見学・交流ツアーア

千葉県我孫子市【さわやかあびこ館】から埼玉県草加市【さわやかそう花の里】に見学・交流ツアーアに行きました。

ウェルカムボードで歓迎していただき、入居者様間の距離もすぐに近づきました。それぞれの地域の特色や美味しい食べ物の話に花を咲かせました。大浴場での入浴、そして美味しいごはんと一緒にいただきました。



草加市といえば『草加せんべい』ということで午後は『せんべい焼き体験』に出かけました。両施設の入居者様で協力し、美味しいおせんべいが焼けました。

さわやか俱楽部の地域を超えた交流で、絆と笑顔の花が咲きました。(太田黒 典子)

あかまじゅく 赤間宿祭りへ 行ってきました！

このお祭りでは、地元の人達による大道芸や出店、創業200余年を誇る酒蔵の酒蔵開きなどがあり、いつもは外出が苦手な入居者様もとても楽しそう。

甘酒や焼き鳥、出来たてのお饅頭のにおいなどに誘われて「何をたべようか」「今度来る娘に何を買って帰ろうか?」などワクワクしていただきました。来年もお連れしますので、元気で過ごしてくださいね。(立野 さやか)



ひなまつり会

先日ひなまつり会を行いました。手巻き寿司パーティー。「わー」「お魚おいしそう」児童たちは大喜び。さっそく具を乗せて巻いていきます。真剣な表情ですね。みんなパクパク喜んで食べていました。



お雛様とお内裏様の工作も行いました。折り紙を折って、巻いて、顔を描いて完成。個性豊かなお雛様とお内裏様ができました。季節の行事をみんなで楽しむことが出来ました。今後もみんなで楽しめる企画を考えていきたいと思います。(西浦 三恵)

お雛様見学



お雛様見学に行ってきました。毎年この時期になるとお邪魔している「立場茶屋銀杏屋」さんです。

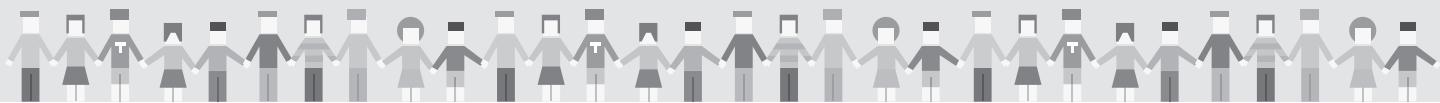
ここは長崎街道の茶屋さんでたくさんのお雛様が飾られています。来客者皆様にふるまわれている美味しい甘酒とひなあられを頂き、中を見学して回りました。たくさんのお飾りからねじを回せば「お雛様」が流れるもの、大きなお雛様とお内裏様などなど、たくさん見学させていただきました。また一緒に出かけましょうね。(平山 若菜)

愛知県植木センターへ

サークル活動で、稻沢市にある『愛知県植木センター』に行ってきました。梅の花が見頃になっており、出掛けられた入居者様と『春』を感じてきました。

園内には様々な品種の梅の木が植えてあり、白やピンク等の梅の花が咲いていましたよ。「風に乗って梅の花の香りがするね」と喜んでみました。今週末に梅まつりが開催されるとのことです。近くを通られましたら寄ってみてくださいね。(藤川 麻子)





ライフマップの進化

当社は、産学官の共同研究を継続的に行つておおり、介護施設において入居者様の生活をより良いものにできるように実際の現場で取り組んできました。例えば、九州歯科大学との共同研究によつて生み出した「さわやか口腔ケア認定士」という社内資格制度は、適正な口腔ケアで入居者様の口腔内の清潔さを保つことによって、誤嚥性肺炎を予防する効果が実証されたとともに、職員の意識向上、退職率の低減にまで波及効果があることも確認され、大変有意義な研究になつています。

このような研究成果の一つとして、九州大学との共同研究によつて生まれた「ライフマップ」というデザインツールがあります。ライフマップは、高齢者の方が介護施設に入居される際、ケアプラン作成に必要なアセスメントの補助ツールです。対象となる方が施設入居に至るまでの人生を振り返り、大切に思つていることや趣味、人間関係、そして生きこひれた環境などを把握して、入居後の目標設定や生きがいづくりを行うための多くの情報を収集することができます。リスト付きのカードを使って、図に見える図として作成できるので、ご本人やご家族も楽しみながら参加できるのが特徴です。更に「ライフマップ」は、現在新しい活用方法が注目されてきています。

開発後しばらくは当社の介護施設のみで利用していた「ライフマップ」ですが、昨年の七月に一般販売を開始して、全国的に告知を行つたところ、当初想定していなかつた教育の分野から注目を受け始めました。「ライフマップ」は、人生を視覚的に見えるようにして、過去～現在の自分を把握すると共に将来の目標設定を行つことができるので、子どもたちの人生設計ツールとしても優れているのではないかと、外部からの提案を受けて気づくことができたのです。早速当社で障害児支援事業に携わる職員が使ってみたところ、思った以上に素晴らしい効果がありました。

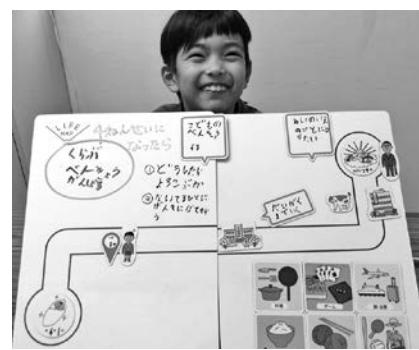
当社が運営する放課後等デイサービス「さわやか愛の家あだち館」に通う森川陵成君という九歳の児童がいます。森川君は市内小学校の特別支援学級から放課後に当社の事業所へ通つていますが、自分の意思を表現することは得意ではありませんでした。事業所内で職員が「ライフマップ」の使い方を確認していると、森川君が興味を持つてくれたので、マップ作成を試みたところ、普段の関わ

りだけでは掘り起こせない心の声を次々と聞くことができました。何より大きな成果は、彼がどんな人になりたいかを知り、思いを具体化することによって将来の目標設定ができたことでした。

森川君は、「やさしい人になりたい」「子どもたちにやさしくしたい」という思いを持つていました。やさしい人はどんな仕事をするのかを考えても、今自分がいる放課後等デイサービスの職員のように「子どものお世話をすることになりたい」という目標が見えてきました。そして、その為には大学に行って子どものことを勉強する、大学に行く為にはもっと勉強を頑張るという「ライフマップ」が見る見る出来上がったのです。森川君の将来の目標が、愛の家で仕事をしている自分達であるということが分かった時、職員の皆さんのがれほど嬉しかったかを考えると、私も大変幸せな気持ちになりました。以下に森川君が通う「さわやか愛の家あだち館」の中島センター長の日報を紹介します。

森川君は、利用当初は厳しい表情を見せることが多くありました。職員全員で苦手なことをサポートしながら褒めることを徹底してきました。最近では表情も大変穏やかで、自信を持って取り組めることも多くなってきました。彼の「優しい人になりたい」という気持ちを大切にこれからも支援していきます。自信を持って将来生きていけるようにサポートしていきます。

中島センター長、ありがとうございます。職員の皆さんのお優しい思いや普段の努力が伝わってきます。ウチヤマグループでは、お客様の人生に大きく関わる仕事をしています。今後も愛情と使命感を持つて、関わる全ての方がより幸福な人生を歩めるように努力をしましょ。そして、ウチヤマグループの仲間が九州大学と協力して作成した「ライフマップ」という素晴らしいツールを社内で積極的に活用すると共に、外部の方にも使っていただけるように紹介していくよ。



不適切動画から学ぶ「〇〇—＝〇」

最近、SNSにおける不適切な動画の投稿が続々と発覚し、世間を騒がせています。特に飲食店を中心とするサービス産業の大手チェーンにおいて、業務中のアルバイトスタッフが悪ふざけをしている様子を撮影した動画がSNSを通じて外部に拡散される事例が相次ぎ、全国ニュースでも連日取り上げられるなど、社会的な問題となっています。

数年前にも同じような問題が話題になり、様々な対策が議論されてきましたが、不適切な行動を完全に防止することの難しさが改めて浮き彫りになりました。また、ネット社会における情報管理についても、便利さの裏側にあるリスクを各個人がしっかりと把握しておかなければ、自分が思つてもみなかつたようなところに影響が及んで取り返しがつかない事態になることを、さまざまと見せつけられることとなりました。

今回発覚した数々の不適切動画に対しても、各企業が事実確認を行い、投稿者に厳正な処分を下すとともに、一部では法的措置の準備も進められています。そして、失墜した企業のイメージを回復しようと、各社とも懸命になっています。一度失われた信頼は、取り戻すまでに多くの時間と手間を費やすこととなるでしょう。

不適切動画に関わりを持った人たちの心情はどうなも のだったのか、理解に苦しみます。投稿した本人は、仲間内だけ面白がっていたつもりのようですが、それが他者によつて別のメディア等にまで拡散されることには予測できていなかつたのかもしれません。やつている時はただただ楽しいだけで周りが見えず、その後問題になるようなことまで想定ができるなかつたのでしょうか。しかし、その不謹慎な行動が衆目にさらされ、問題が大きくなってしまった後では、いくら後悔しても取り返しがつきません。また、イメージ悪化による客離れや、株価の下落といった影響を考えると、企業が受ける損失も甚大

です。一部の人達による身勝手な行動によって、その企業だけでなく関連の取引先や株主にまで迷惑がかかりてしまいます。今回の一連の報道をきっかけに、企業の存在意義、私たちが仕事をする意味を各々が原点に立ち返って見つめなおすことが大切です。

当社には「慈愛の心・尊厳を守る・お客様第一主義」という理念があります。これは、仕事は誰のためにあるのか?ということを考えれば理解できることです。なぜウチヤマグループが存在しているのか?それは、「各事業を通じて、人の喜びを創造するため」です。お客様や取引先の方々、一緒に働く仲間たちなど、会社に関わっているすべての人々の喜びを生み出すために、ウチヤマグループが存在し、私たち一人ひとりの仕事があります。誰のための仕事かをしっかりと理解していれば、不適切な行為や不正を行うことなど考えもつかないはずです。

ウチヤマグループの「理念と哲学の手帳」には、「〇〇—＝〇〇」という言葉があります。100人いる職員のうち、九十九人が素晴らしいサービスを提供したとしても、たった一人の不適切なサービスや行動で、会社の信用を大きく損なつてしまします。お客様と向き合う仕事において、一つひとつとの接遇や言葉遣いが、仲間の評価、会社の信頼を左右します。多くの仲間たちが築いてきたものが、一人が引き起こした行為によって、一瞬で崩れていくということを自覚する必要があります。

私たちは、家族や仲間、そして、周囲の人々に支えられて日々の生活を送っています。また、株主をはじめ、お客様や取引先の方々が当社を応援して下さっています。多くの方々の期待を裏切ることがないようにしましよう。東証一部の企業グループの社員であるということを自覚し、コンプライアンスを徹底しながら、喜びや感動が溢れるサービスに全力を注いでいきましょう。



- 1 アリババの経営哲学
(張(チョウ)燕(エン)編著)
- 2 稲盛和夫最後の闘い
(大西 康之)
- 3 本当は世界一の国日本に告ぐ大直言
(ケント・ギルバート)
- 4 結局、「すぐやる人」がすべてを手に入れる
(藤由 達誠)
- 5 一切なりゆき～樹木希林のことば～
(樹木 希林)

- 6 金子みすゞ童謡集「明るいほうへ」
(金子みすゞ)
- 7 病気の9割は歩くだけで治る!
(長尾 和宏)
- 8 ともだち
(谷川 俊太郎 文／和田 誠 絵)
- 9 ひみつひみつのひなまつり
(鈴木 真実)
- 10 かぐやひめ
(いもと ようこ 文絵)

LIFE MAP ライフマップで生きがい発見!!

story
5

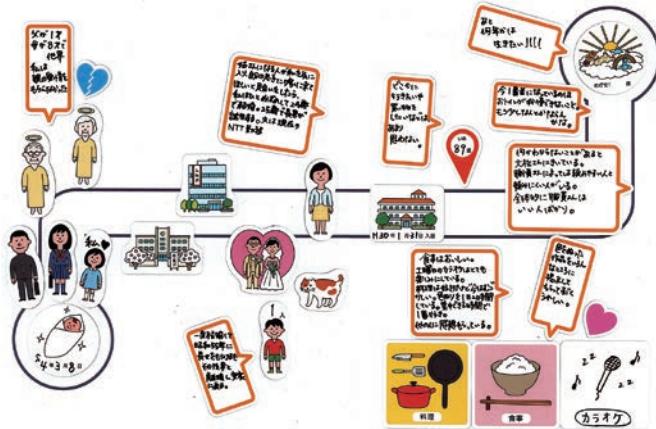
89歳のすゑ子様

さわやかなんよう館【愛知県名古屋市】

入居前、さわやかなんよう館のショートステイを利用されていました。いろいろなことにどんどん挑戦する行動的で活発な方でした。そのすゑ子様が独居生活に不安を覚え、なんよう館にお世話になりたいと決意されたとの知らせがありました。入居前の状況調査では、社交的で協調性もあり、認知力の低下もほとんど感じられませんでした。自宅を引き払って施設での余生を過ごすにあたり、自分の事は自分で決め、しっかりとやっていかなければいけないといった本人様の覚悟を感じました。そんなすゑ子様の覚悟にお応えできる「最高の生きがい」を提供できるよう、支援を開始しました。

当初のケアプランでは、カラオケが趣味と伺っていたことから「カラオケ喫茶への参加」や、余暇活動の充実として「活力朝礼・行事・レクリエーションへの参加」など、やや包括的な内容のサービス提供となっており、本当に「最高の生きがい」を提供できているのかという思いがありました。ケアプランを更新するにあたり、本人様の現在の思いを伺い、真のニーズを汲み取る為、ライフマップを使ってお話をさせていただきました。すると、「両親が幼い頃に他界し、親の愛情をもらえなかったというつらい思い」「夫にひと目ぼれをして24歳で結婚、25歳で長男が誕生」など、過去の人生の様々な喜怒哀楽について話してくださいり、ライフマップがみるみるピースで埋まっていきました。

現在の思いについても伺うと、「今は塗り絵をしているよ。集中できるから時間が経つのが早いよ」と話され、他の入居者様から感想をもらって次の作品に生かしたり、職員にプレゼントするなど、自分の作品を誰かに見てもらいたいという思いがあることを知りました。思い返すと、今までフロアに行くと、すゑ子様が「佐藤さん!これ見て!」といつもきれいな色合いで作られた塗り絵を見せてくださっていたのを思い出しました。「もっとみんなに見てもらいたい」という心の声が聞こえたように思います。そこで、塗り絵にただ色を塗るだけでなく、多くの方に披露していただくプランを立てることにしました。



まずは担当の介護職員が居室の内外、廊下やフロアに、すゑ子様の傑作を掲示しました。お気に入りの作品を飾る額を準備すると、すゑ子様は大変満足していました。また、出来上がった作品を収納して、他の入居者様に見ていただく為の作品集ファイルも作りました。

今、なんよう館は、すゑ子様の作品のおかげでとても明るく素敵に彩られています。施設を見学に来られたお客様に、すゑ子様が施設案内をする機会を設けることもできました。すゑ子様がフロアを案内しながら自分の作品を紹介する様子は、とても生き生きしており、最良の気分を味わっている表情を見せていただくことができました。その後、離れて暮らしている長男様が来館された際にも、作品を披露しながら楽しく交流されている素敵な姿が見られ、家族と心を繋げるツールにもなると思いました。これからも「最高の生きがい」をライフマップで届けていきたいと思います。(佐藤 有紀)



自己表現と
おもてなしの心

河野景子のことばのアカデミー校長

講師 河野 景子氏

《第2部》

河野景子氏を囲んでの懇親会

特別講演会

開催日時

2019年 6月5日(水)

開演18:00~/90分間(開場17:00)

会場

リーガロイヤルホテル小倉

(4階ロイヤルホール)※託児コーナー有り

参加料

3,000円(全席自由)

収益金の一部を社会福祉事業に寄付させていただきます

主催

(株)ウチヤマホールディングス

●申込方法

お電話・FAX・E-mailにて、参加される方のお名前、ご住所、参加人数、連絡先電話番号、お支払い方法をお知らせください。(FAX、E-mailの場合は、「講演会参加希望」と明記してください) 人数分のチケットを郵送でお送りします。参加料は、5月27日までに下記の口座へお振込みいただくか、当日会場にてお支払いください。

●参加料のお振込先

西日本シティ銀行 戸畠支店(普) 1794481
株式会社ウチヤマホールディングス

お問い合わせ・お申し込み

TEL.093-531-0966 FAX.093-531-7577

E-mail info@uchiyama-gr.jp

さわやか相談室

あなたのお悩み話してみませんか?



ひとりで
悩まないで!

お気軽にどんなことでもご相談ください。
お電話、メールお待ちしております!

電話番号

090-9497-5764

メール

sawayakasoudan@docomo.ne.jp